



錦中だより



令和8年10月2日
墨田区立錦系中学校
校長 和田 浩二

校訓 ○知性をみがき

○品性を高め

○体力をつける

＜目指す生徒像＞

未来への夢や希望をもち

こころざし高く歩み続ける生徒

今月の学校公開日 17日(土) 錦中ハローワーク(1・2年)・進路説明会(3年)

充実の後期に向けて

副校長 渡部 巧

10月は、前期から後期への切り替えの時期です。10月13日(火)からは、いよいよ後期が始まります。みなさんにとって、前期の半年間はどのような時間だったでしょうか。これまでの学校生活を振り返るとともに、後期によりスタートが切れるよう準備していきましょう。

今年は雨の多い日が続き、体調管理が難しい時期もありました。本校の校庭人工芝化工事も、天候不順の影響で予定が遅れることもありましたが、後期からはついに校庭が使用できるようになります。そうした環境の中、夏休みから練習を重ねてきた生徒たちが、墨田区連合陸上大会に出場します。選手たちは、墨田総合運動場をお借りしたり、校内の屋上を使ったりと、練習環境が十分ではない中でも懸命に努力を重ねてきました。ぜひ本番では持てる力を存分に発揮して頑張ってもらいたいと思っています。

さて、後期を迎えるにあたり、皆さんに大切にしてほしいことがあります。

1年生は中学校生活に慣れ、部活動や日々の学習に真摯に取り組んできました。難しいと感じたことや苦手なことにも、粘り強く挑戦できたでしょうか。ぜひ、あきらめずに挑戦していきましょう。

2年生は、3年生からバトンを引き継ぎ、部活動や委員会活動の中心として錦系中学校を力強く引っ張っていく時期です。3年生は自分の進路について計画的に行動を進め、ここからさらに真剣に向き合っていく大切な時期となります。

今までの学校生活で培った

「最後まであきらめない気持ち」と

「ねばり強さ」を発揮し、

自分になり得る最高の自分をイメージして

ください。「努力はうそをつかない」の言葉を

胸に、コツコツと毎日の努力を継続していきましょう。

心と体のリズムを整え、誰もが後期によりスタートを切れることを心から期待しています。

修学旅行を終えて

今回の旅は、最高学年として大きく飛躍する生徒たちの姿を幾度も目にする充実した日々となりました。現地の歴史や文化に直接触れ、熱心に学ぶ真摯な眼差し。予定通りにいかない場面に直面しても、知恵を出し合い笑顔で乗り切るたくましさ。あらゆる場面で、彼らがこれまでに培ってきた「仲間を思いやる力」が存分に発揮されていました。一度は中止の危機に直面し、先の見えない不安を抱えながらの準備期間でしたが、無事に長崎・佐賀への修学旅行を実施することができました。今回の旅行では今まで以上に時間を意識し、一人ひとりが自覚ある行動をとることができました。さらに、行程が進み疲れが見え始める中でも、「自分よりも他者を優先し、思いやりのある言葉を掛け合う姿」が随所で見られました。決められた節度やルールをしっかりと守りながら、決してユーモアを忘れず常に前向きに乗り越えていく力強さ。この数日間で、互いを支え合う真の「チーム」へと進化を遂げた生徒たちを、教員として大変誇らしく、そして頼もしく感じています。普段の学校生活では気づきにくかった、一人ひとりの柔軟な対応力や、困っている仲間へさっと手を差し伸べる優しさを目の当たりにし、何度も胸が熱くなりました。予定外の出来事にも慌てず声を掛け合う姿には、培ってきた確かな絆が表れていました。

10月の行事予定

1	木	都民の日 専門委員会
2	金	代表委員会
3	土	
4	日	
5	月	専門委員会
6	火	代表委員会
7	水	校内美化活動
8	木	区連合陸上競技大会
9	金	前期終業式 安全指導 通知表配布
10	土	数学検定
11	日	
12	月	スポーツの日
13	火	後期始業式 後期任命式
14	水	
15	木	
16	金	避難訓練
17	土	土曜授業 錦中ハローワーク(1, 2) 進路説明会(3)
18	日	
19	月	生徒会朝礼 連合音楽会
20	火	錦中コンテスト(社会)
21	水	
22	木	部活動体験 薬物乱用防止教室(2)
23	金	漢字検定
24	土	
25	日	
26	月	全校朝礼
27	火	
28	水	文化祭
29	木	
30	金	三者面談(3) マナー講座(2)
31	土	



※最新の情報は学校ホームページ、スクリレ、すぐーでの配信等でご確認ください。

生徒会役員選挙

9月24日(木)～9月30日(水)の期間で生徒会役員選挙を行いました。立候補者は選挙期間中、朝の選挙活動や昼の政見放送を通して、自分が目指す学校の姿や生徒会活動への思いを全校生徒に伝えてきました。朝の登校時には、立候補者や応援者が元気な声で呼びかけを行い、それぞれの思いを届けようとする姿が見られました。

立会演説会では、立候補者一人一人が全校生徒を前に、自分の考えや公約を堂々と発表しました。また、選挙管理委員会の生徒たちは、選挙活動や政見放送の準備、立会演説会や投票の運営など、それぞれの役割に責任をもって取り組み、選挙を支えました。投票する生徒も演説に真剣に耳を傾け、これからの学校を担う代表者を自分自身で考えて一票を投じました。今回の選挙を通して、一人一人が学校生活をよりよくするために何ができるのかを考える機会となりました。新しい生徒会役員を中心に、全校生徒で力を合わせ、よりよい学校をつくっていってくれることを期待しています。

集団下校訓練

9月11日(金)、災害時の状況に応じた安全で適切な行動がとれるように緊急時の下校方法を想定した訓練を行いました。下校班ごとに集合し、班員みんなで下校ルートの確認を行いました。保護者の皆様におかれましては、お子様がどの地域班に所属しているか、ご家庭でも改めてご確認ください。

道徳授業地区公開講座

先日の道徳授業地区公開講座では、全学年で「生命の尊さ」や「公正・公平」をテーマとした授業を公開しました。1年生は「支え合う生命」(「ゆうへ、いきていてくれてありがとう」)、2年生は「生きていることの意味」(「命をみつめて」)を通して、かけがえのない命について考えました。3年生は「違いを価値に」(「異彩を、放て」)を題材に、多様性を認め合うことや、一人ひとりの個性を社会の価値として生かしていくことの意義について学びました。授業後の懇談会では、学年ごとに活発な意見交換が行われました。参加者の皆様からいただいた率直なご意見や温かい励ましの言葉は、今後の道徳科の授業づくりを進める上で大きな力となります。今回の学びを生かしながら、生徒が自分自身や他者の存在を大切に、多様な人々と共によりよく生きていこうとする心を育めるよう、今後も教育活動の充実に努めてまいります。